

2004年10月8日

**10月11日(月・祝)から「東横特急」の集中的なPRを開始！**  
**「便利さ」や「運賃の安さ」などをPRし、利用客の増加を図ります**

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄(本社:東京都渋谷区、社長:上條清文)では、2004年10月11日(月・祝)から、東横線の特急列車「東横特急」について統一したイメージによるPR展開を開始します。

今回、さまざまな広告媒体や手法を活用し、「街と街の、どまんなかへ」を共通コピーに、以下のポイントを集中的にPRしていくことで「東横特急」の利用客増加を図ります。

**【東横特急のセールスポイント】**

街から街への移動に大変便利！

渋谷、みなとみらい、元町・中華街など各駅を出るとそこは街の中心部

運賃が安い！

渋谷～横浜間が260円(渋谷～元町・中華街間は460円)

「東横特急」に特急料金はありません。運賃のみでご利用いただけます。

お待たせしない運行ダイヤ

- ・日中の10時～18時台に15分間隔で運行、渋谷発時刻は覚えやすい毎時「00分、15分、30分、45分」に設定(平日、土休日とも)
- ・急行とあわせて一日124往復(平日)を運行
- ・渋谷～横浜間が26分、渋谷～元町・中華街間が乗り換えなしで35分(ともに平日昼間の下りの所要時間)

東横線では2001年3月から特急列車の運転を開始し、2004年2月からは横浜高速鉄道みなとみらい線との相互直通運転開始によって元町・中華街までの特急運転を実施しています。今回の「東横特急」のPRを通じて、相互直通運転を行っている、みなとみらい線沿線エリアへの誘客も図りたいと考えています。

「東横特急」集中PRの概要は次のとおりです。

## 「東横特急」集中PRの概要

### 1. 実施期間

2004年10月11日(月・祝)から2005年3月まで(予定)の間に順次実施していきます。

### 2. 実施内容

#### 【基本方針】

ロゴマークを製作し広告に活用することで、「東横特急」の浸透とイメージアップを図ります。

「街と街の、どまんなかへ」を共通コピーとします。



「東横特急」ロゴマーク

#### 【具体的PR方法】

10月11日以降順次、以下の方法により展開していきます。

交通広告媒体(駅貼り、車内吊りなど)へ、イメージポスターを掲出します。

渋谷、自由が丘、横浜の各駅でポスターの集中掲出を実施します。

車内ビジョンおよびCATVなどで商業ビデオを放映します。この中では沿線の観光スポットなども紹介します。

集中PRに合わせ、オリジナルパスネットを販売します。

東横特急オリジナルポケット時刻表を配布し、利用を促進します。

以上